

from VOICE

つなぐ・ひろがる 青の国

本町で56年、まちや人とともに花を咲かせる



小田原市本町で長年美容師を営む女性がいる。会員記帳番号43。御年80歳を越えられても尚、女性を生き生きとさせるコトにひたむきな姿を追った。



かつては花街として、多くの芸妓たちが闊歩していた小田原市本町。その一角に昔懐かしいままの美容室があります。引き戸を開けると迎え出てくれるのが、今日も元気な声と笑顔を投げかけるベテラン美容師ことキヨ美容室の高橋キヨ子さんです。すぐ正面にある茶色く日焼けしてしまってお免状が目に入ります。昭和25年とありますから、西暦で言うと1950年。なんと今から65年も前です。

当時は戦後の復興で日本の状況も大きく様変わりした頃とはいえ、まだ女性が仕事を持つことは大変珍しい社会だったでしょう。キヨさんは、美容院を営むお師匠さんの所に住み込みで働くようになります。もちろん徒弟制度だっ

たため、家事から雑務まで全てをやりながらの技術修行。資格を得るまでは給料もありません。それでも必死に学び鍛錬し、いろいろなことを経験して技術を身につけていきました。それを辛抱できたのも、ひとえにお師匠さんがとても良い方だったからだと言います。

小田原空襲は奇しくも終戦となる昭和20年8月15日の真夜中から明け方のこと。市街地の中心部が直撃され、本町も一面火の海と化しました。無条件降伏の決定が前日の14日なので、その後に行われた大戦最後の空襲でした。子ども時代のそんな悲惨な体験も乗り越え、手に技術を持つことで独り立ち。昭和34年1月本町にキヨ美容室を構えました(翌年青会に入会)。料亭や旅館など花柳界の芸妓さんたちが、毎日仕事前に「とかしつけ」にやって来ます。そこに近隣に住む一般

の方たちも混ざり、相当な人の出入りがあったそうです。日本髪を結えるので、今でも小田原で年に一度は公演するゆづり座の役者さんが髪結いに訪れるそうです。そんな大勢の人たちとの出会いを通じて、キヨさんが得、守り続けていることは「人には優しく、自分に厳しく」。どんなことがあっても、お客様がいらしたら、絶対に嫌な顔・疲れた顔をしないと。キヨ美容室に来ていただいたそのわずかな時間に、今日の小さな出来事や心の淵を話していく人もいます。ご近所さん同志、互いをいたわり愛しみ合う。今朝の気分一つのこと楽しい話題になり一日を元気にしてくれれば、といったキヨさんの心意気だと感じます。

今もお馴染みさんが「どう？今日は」などと声をかけて顔を出します。自分の家のように奥へ行ってお茶の用意をしては、

ケラケラ笑って気分も和やか。今は花街と言われた昔の賑やかさにも影が落ちていますが、下町人情溢れる人の結びつきは変わりません。生涯現役で、お客様の髪結いを終わったと同時にコロリが夢とニコニコ顔で言うキヨ子さん。本当に人に恵まれ、大好きな美容の仕事で生涯を楽しんでいますね。



キヨ美容室 ▲
小田原市本町2-5-15
TEL.0465-22-0664

自分の仕事は人生そのもの。どんな仕事を成し遂げるかは人生観と同じ。大切なものは人それぞれだが、どんな毎日でも自分の人生に跳ね返るものだということを忘れずに…と、人生の大先輩がさりげなく語ってくれた。

『お困りごと110番』事業は、

青色会員同士の信頼を結ぶ【絆事業】です。

お困りごとを解決して頂く職人さん同時募集中！(青色会員限定です)

小田原青色共済株式会社
(公益社団法人小田原青色申告会グループ会社)
小田原市本町2-3-24 青色会館4階
〈受付時間〉平日9:00~17:00
TEL 0465-21-0221

暮らしのお困りごとを
青色の匠職人が
解決します！お見積り無料。
どんなことも
お気軽にご連絡下さい。



ホームページで
カンタン資料請求♪

kyosai-odawara.com

0465-24-1112



経費になるし生活習慣病
健診を受けるときには
補助金もあるんだってさ。

申告会場ですすめられた
ファミリー共済
あの時入らなかったけど...

今でも入れるのかしら？
青色に行って詳しく聞いて
みようかしら

わたしが手をケがした
ときにも給付を
いただきました！

ぼくが骨折をした
ときは給付があって
助かったよ！

青色ファミリー共済

1

青色申告会 無料相談会 会員特典 要予約

弁護士による
法律の相談会

4月17日(金)
5月12日(火)・5月15日(金)

弁護士による
相続の相談会

4月15日(水)
5月20日(水)

税理士による
税の相談会

14時~16時
4月16日(木)
5月21日(木)

社会労務士の
社会保険・年金の相談会

4月14日(火)
5月12日(火)

不動産コンサルタントによる
不動産の相談会

4月23日(木)
5月28日(木)

予約：24-2612
時間：10時~12時
会場：納税者センター・青色会館

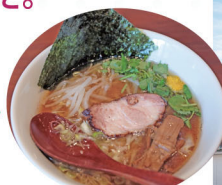
【ご注意】同一内容のご相談は重ねてできませんので、予めご了承ください。

クイズにこはどこ? “JR 御殿場線 駅北口駅舎”

松田町の中心にある駅は、レトロな雰囲気が今も残る。かつては1889年(明治22)に開通した東海道本線の駅だった。

プレゼント 4面でご紹介したAQUAから「小田原醤油チャーシューラーメン」を5名様にプレゼントします。(期間:5月末日まで有効)店頭で当選した旨を伝え、引換券をお渡しください。

応募：官製はがきにクイズの答え、名前、住所、電話番号、職業、年齢、性別、本紙へのご要望を記載し、下記宛にお送りください。
●宛先 / 〒250-0012 小田原市本町 2-3-24 小田原青色申告会 「クイズ・こはどこ?」係 ●締切 / 2015年4月25日(土)消印有効



3月号の答えは「松田山ハーブガーデンのハーブ館」でした!

松田町のランドマークになっているお洒落な設計のハーブ館。1Fはハーブに関する様々なグッズを扱うショップ、2Fは年齢を問わずいろいろな方が楽しんでいたいただける講座や体験メニューがある工房、最上階は、ハーブを使った料理やオリジナルブレンドティーが味わえる絶景レストランとBBQコーナーもあります。